

### 進路指導 1年間の主な行事（高等部1年）

月	全体に関わるもの	福祉関係	就労関係
4	セルフ見学（4月～6月）		
5	第1回高1・2進路説明会		
6			
7	1・2年生事業所見学（日時設定あり）		
8			能開校体験入校（日程相談）
9			
10		体験実習希望アンケート	
11	セルフ見学（11月～3月）		
12	卒業生による進路講話（動画視聴）		
1	事業所体験実習（1月～3月）	事業所体験実習（1月～3月）	
2			
3	高1・2事業所説明会		

※7月から10月セルフ見学を控えていただく期間です。

### 進路指導 1年間の主な行事（高等部2年）

月	全体に関わるもの	福祉関係	就労関係
4	セルフ見学（4月～6月）		
5	第1回高1・2進路説明会	体験実習希望アンケート（普通課程）	
6		事業所体験実習 開始 （6月～7月）	2・3年生就業体験実習 開始 職業講話（2・3年）
7	1・2年生事業所見学 （日時設定あり）		職業相談 （就業・生活支援センターにて）
8			能開校体験入校（日程相談）
9		体験実習希望アンケート（生活課程）	
10			
11	セルフ見学（11月～3月）	事業所体験実習 開始 （11月～3月）	
12	卒業生による進路講話 （動画視聴）		
1			
2			
3	高1・2事業所説明会		

※7月から10月セルフ見学を控えていただく期間です。

## 進路指導 1年間の主な行事（高等部3年）

月	全体に関わるもの	福祉関係	就労関係
4	進路アンケート（3年）提出 第1回高3進路説明会	市別懇談会（3年）→来校不可の場合、動画配信または資料配布	企業見学・実習打ち合わせ（3年）
5	進路個人懇談（3年）	事業所見学（随時、個別対応可）	
6	3年生事業所見学（個別） ↓		3年生就業体験実習 開始 職業講話（3年） ハローワーク等登録（3年）
7	3年生事業所実習 開始	事業所体験実習（随時、3年）	職業相談（就業・生活支援センターにて）
8			能開校体験入校（日程相談）
9			
10			就職面接・現場実習（3年）
11	↓	↓	
12	卒業生による進路講話（動画視聴）	↓	能開校試験（前期）
1		事業所利用のための面接・実習	
2	第2回高3進路説明会	事業所利用決定、申請手続き	能開校試験（後期）
3		各市より受給者証発行、事業所との契約、計画相談	能開校試験（二次） ↓ ↓

### ◇高3進路説明会

- 第1回（4月）：進路指導の概要の説明や、在住市の障害福祉課による市別懇談会を実施します。  
 第2回（2月）：卒業後の相談や支援、年金申請、同窓会、自立活動等に関する説明会を実施します。

### ◇高1・2進路説明会

- 第1回（5月）：進路指導の概要の説明

### ◇卒業生による進路講話

12月に実施します。卒業生による進路講話を実施していましたが、近年はジョブの授業等で動画視聴を行っています。（生徒対象）

### ◇進路個人懇談

高3の1学期に学校で実施します。進路希望を基に、今後の計画等について話し合います。

### ◇事業所見学会

1・2年生は日時設定された合同見学会を実施する予定です。積極的に参加してください。また、7月から10月までの期間を除き、ご家庭で見学をしていただいても構いません。見学に行く予定が決まれば学校にお知らせいただきます。見学後の感想などで実施できたかどうかを報告していただきます。報告用紙をお渡しします。

※3年生につきましては、進路個人懇談の後、個別の見学を随時受け付けています。

### ◇職業講話

障がい者就業・生活支援センターや大阪障害者職業センターへ出向き、就労に関する講話をききます。

◇高1体験実習（1月～3月）

より多くの進路選択の機会を提供するため、高1での体験実習を設定します。事前にアンケートを取り、体験実習を希望した生徒は学校から指定した福祉事業所で実習を行います。ただし希望制ですので、高1で必ず実習に参加する必要はありません。体調面など考慮して適切な時期に体験実習を行うようにしてください。

◇高2体験実習

**普通課程は6月～7月に実施。生活課程は12月～3月に実施。**1人1回、事業所または企業の体験実習に参加します（ただし、職業基礎コースはこれに限りません）。実習先は希望アンケートを取った上で調整します。

◇高3進路実習（7月～）

高3では回数に上限無く、実習を行います。1度で決める人もいれば、何度も実習を行う人もいます。生活介護事業所での実習には担任が付き添いますが、利用を前提とした実習の際は担任の付き添いがない場合もあります。

◇就労を目指す場合

就労を目指す場合、交通費や保険等の関係で保護者の協力が必要不可欠となります。必要に応じて経路練習等もお願いしています。ご協力よろしくお願いいたします。

◇区分認定調査

卒業後に福祉事業所を利用する場合、障害支援区分をとっていただく必要があります。そのための認定調査を、卒業までの間に随時行います。